



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年7月25日

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント 上場取引所 東  
コード番号 4733 URL https://www.obc.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 成史  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長管理本部長 (氏名) 和田 弘子 TEL 03-3342-1881  
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,144	9.6	3,741	1.8	4,028	2.7	2,770	2.6
2023年3月期第1四半期	8,343	8.5	3,674	14.1	3,920	14.1	2,700	14.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	36.86	—
2023年3月期第1四半期	35.92	—

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	179,062	140,644	78.5
2023年3月期	179,314	139,788	78.0

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 140,644百万円 2023年3月期 139,788百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	17,400	7.2	6,920	1.9	7,320	△1.8	5,080	△1.3	67.58
通期	37,000	9.8	15,950	8.4	16,750	5.8	11,620	5.3	154.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	75,404,000株	2023年3月期	75,404,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	232,148株	2023年3月期	232,106株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	75,171,877株	2023年3月期1Q	75,167,926株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足説明 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが第5類へと引き下げられ、社会経済活動は徐々に活発化の様相を示し、政府の月例報告では3年ぶりに「緩やかな回復」という表現が使われました。またこのような状況の中で、雇用や所得が改善して、この緩やかな回復が続くことが期待されております。一方で、海外のインフレ抑止対策による利上げや円安の進行、米国銀行の経営破綻をきっかけとした金融システム不安等の影響により、先行きの不透明な状況もありました。

当社の属する情報サービス産業においては、企業の抱える課題を解決するためのDX(デジタルトランスフォーメーション)やクラウドサービスの利活用に対する企業ニーズは依然として高く、課題解決に貢献するサービスの提供に強い期待が寄せられております。

このような状況の中、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、「業務にイノベーションをお客様に感動を」をミッションとして掲げ、広く顧客及びパートナー企業に、今まで以上に利便性や信頼性を備え、高い満足いただけるクラウドシステムや業務サービスの企画・開発、サポート&サービスを提供することに努め、企業のDX化を後押しする活動を行ってまいりました。

営業活動においては、経理・総務人事業務のDX(デジタルトランスフォーメーション)を「実際に見て・触って・体験」できる「奉行クラウド体験フェア2023」を5月下旬から開催し、インボイス制度、電子帳簿保存法に対応した業務をじっくり体験し、ご理解いただける場をご提供いたしました。「奉行クラウド体験フェア2023」は12月末まで全国で開催しております。また、2023年5月には、インボイス制度・電帳法対応に必要な業務が会計システム1つで完結できるようリニューアルした「勘定奉行クラウド」を発売いたしました。

このような活動の結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高91億44百万円(前年同四半期比9.6%増)、営業利益37億41百万円(同1.8%増)、経常利益40億28百万円(同2.7%増)、四半期純利益27億70百万円(同2.6%増)となりました。

売上高が同9.6%、営業利益が同1.8%、経常利益が同2.7%、四半期純利益が同2.6%それぞれ増加した主な要因は、クラウドサービス売上や指導料売上が好調であったことによるものであります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,458億96百万円となり、前事業年度末に比べ18億16百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が19億53百万円増加し、売掛金が40億84百万円減少したことによるものであります。固定資産は331億66百万円となり、前事業年度末に比べ15億63百万円増加いたしました。これは主にソフトウェアが6億12百万円、投資有価証券が10億32百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,790億62百万円となり、前事業年度末に比べ2億52百万円減少いたしました。

##### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は316億39百万円となり、前事業年度末に比べ15億87百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が10億79百万円、前受収益が10億41百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は67億77百万円となり、前事業年度末に比べ4億79百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が3億95百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は384億17百万円となり、前事業年度末に比べ11億8百万円減少いたしました。

##### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,406億44百万円となり、前事業年度末に比べ8億56百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が7億16百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.5%(前事業年度末は78.0%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,363億97百万円となり、前事業年度末と比較して19億53百万円の増加となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、53億17百万円(前年同期は32億61百万円の収入)となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益40億28百万円、売上債権の減少額38億2百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額21億59百万円、前受収益の減少額10億41百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7億33百万円(前年同期は1億38百万円の支出)となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出7億30百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、26億31百万円(前年同期は26億31百万円の支出)となりました。主な要因は、配当金の支払等によるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年4月25日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	134,454,233	136,407,268
受取手形	2,697,532	2,979,875
売掛金	10,239,767	6,154,908
商品及び製品	105,112	114,854
仕掛品	690	1,552
原材料及び貯蔵品	50,353	47,119
前払費用	155,838	186,207
未収入金	8,999	8,717
その他	5,366	9,470
貸倒引当金	△5,655	△13,950
流動資産合計	147,712,239	145,896,024
固定資産		
有形固定資産	1,146,001	1,065,576
無形固定資産	620,990	1,233,106
投資その他の資産		
投資有価証券	28,869,664	29,901,895
関係会社株式	9,196	9,196
敷金及び保証金	928,969	928,785
長期未収入金	77,680	50,131
会員権	27,980	27,980
破産更生債権等	1,344	1,249
貸倒引当金	△79,374	△51,731
投資その他の資産合計	29,835,459	30,867,506
固定資産合計	31,602,452	33,166,189
資産合計	179,314,691	179,062,213

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	380,203	284,746
未払金	1,132,250	972,612
未払費用	1,106,738	1,413,135
未払法人税等	2,324,446	1,245,330
未払消費税等	279,014	548,900
預り金	101,567	291,301
前受収益	27,845,733	26,804,648
役員賞与引当金	50,000	50,000
その他	7,326	28,624
流動負債合計	33,227,281	31,639,298
固定負債		
繰延税金負債	1,911,960	2,307,407
退職給付引当金	3,280,582	3,364,467
長期未払金	786,693	786,693
資産除去債務	319,411	319,430
固定負債合計	6,298,648	6,777,998
負債合計	39,525,929	38,417,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,429,797	18,429,797
利益剰余金	98,863,779	99,003,323
自己株式	△224,276	△224,501
株主資本合計	127,588,299	127,727,619
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,200,462	12,917,297
評価・換算差額等合計	12,200,462	12,917,297
純資産合計	139,788,761	140,644,916
負債純資産合計	179,314,691	179,062,213

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,343,580	9,144,705
売上原価	1,380,295	1,590,951
売上総利益	6,963,284	7,553,754
販売費及び一般管理費	3,288,575	3,811,857
営業利益	3,674,709	3,741,896
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	250,822	256,657
その他	6,619	31,613
営業外収益合計	257,441	288,271
営業外費用		
投資有価証券売却損	307	529
投資事業組合運用損	6,634	—
貸倒引当金繰入額	4,480	1,307
その他	123	101
営業外費用合計	11,545	1,937
経常利益	3,920,605	4,028,229
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
特別損失合計	—	—
税引前四半期純利益	3,920,605	4,028,229
法人税、住民税及び事業税	1,047,410	1,178,291
法人税等調整額	173,152	79,377
法人税等合計	1,220,562	1,257,669
四半期純利益	2,700,042	2,770,560



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	3,920,605	4,028,229
減価償却費	137,084	155,084
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	84,891	83,885
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,880	△19,348
受取利息及び受取配当金	△250,822	△256,658
投資有価証券売却損益 (△は益)	307	529
投資事業組合運用損益 (△は益)	6,634	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,601,833	3,802,516
棚卸資産の増減額 (△は増加)	13,968	△7,370
前払費用の増減額 (△は増加)	8,700	△30,369
仕入債務の増減額 (△は減少)	△139,527	△95,457
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△169,029	269,885
未払費用の増減額 (△は減少)	186,723	306,396
前受収益の増減額 (△は減少)	△1,489,543	△1,041,085
その他	△56,677	23,770
小計	5,868,028	7,220,008
利息及び配当金の受取額	250,822	256,658
法人税等の支払額	△2,856,899	△2,159,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,261,952	5,317,665
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	1,039	142
長期未収入金の回収による収入	—	28,908
有形固定資産の取得による支出	△69,029	△32,214
無形固定資産の取得による支出	△71,651	△730,333
敷金及び保証金の差入による支出	△141	—
敷金及び保証金の回収による収入	889	184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,893	△733,313
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△2,631,058	△2,631,093
自己株式の取得による支出	—	△224
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,631,058	△2,631,317
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	492,000	1,953,034
現金及び現金同等物の期首残高	124,459,289	134,444,233
現金及び現金同等物の四半期末残高	124,951,290	136,397,268

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社は、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. 補足説明

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、ソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

(単位：千円・%)

品 目	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	4,456,894	53.4	5,309,517	58.1	852,623	19.1
ソリューションテクノロジー	3,722,460	44.6	4,451,564	48.7	729,103	19.6
クラウド	2,789,190	33.4	3,953,622	43.3	1,164,431	41.7
オンプレ	933,269	11.2	497,941	5.4	△435,328	△46.6
関連製品	734,433	8.8	857,953	9.4	123,519	16.8
サービス	3,886,686	46.6	3,835,187	41.9	△51,498	△1.3
保守	3,291,513	39.5	3,179,438	34.7	△112,074	△3.4
その他サービス	595,173	7.1	655,749	7.2	60,576	10.2
合 計	8,343,580	100.0	9,144,705	100.0	801,125	9.6